

人にやさしく  
地球にやさしい

# 大日新聞

32号

大日化成株式会社  
〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13  
TEL : 06-6909-6755 FAX : 06-6909-6702  
URL : http://www.dainichikasei.co.jp

通気緩衝工法 水分を逃がし防水層の割れ・ふくれを防ぎます  
BIGSUN RX 工法



熱血営業マン!  
ダイニくんのお戦記

「タイル補修には、  
どれがいいのかな?」  
「色・美観が難点!」

「おお!」  
「そんな時は、  
大日化成の「  
スカイコートW」」

「透明性」  
「柔軟性」  
「耐久性を  
兼ね備えています」

「お問合わせください!」  
「既存同等品より  
すぐれています!」

こんなところで活躍しています

教育施設 (VUS500)



## 土木用防水材でも活躍する BIGSUN

有り難いことですが、大日化成とえば「ビッグサン」というように、固有名詞としても取り扱って頂けるくらいに各所で導入して頂いております。しかし大多数の方は「建築用防水材」と思われているのではないのでしょうか?

今回は土木用防水材としてのビッグサンをご紹介します。土木用防水材で一般的に知られている施工箇所は、屋外プールですね。そしてみなさまの生活を支えているインフラ。上水場や下水道、送水管・下水管などです。

建築用と確実にちがっているのは、「常に水に接している」ということです。またその大多数は、見え

二、飲料水用途で認可  
ビッグサンGRG工法は厚生

一、地球や人に優しい水系  
ビッグサンはご存じの通り高分子エマルションとセメント系骨材を主成分とする防水材です。アスファルト系やウレタン系などの有機系材料が上水で使用されていた場合、経年劣化で防水面が傷んできた場合、材料が微量ながら紛れ出る事になります。その場合人体への影響が懸念されます。しかしビッグサンなら最大限人体への影響を抑える事ができる水系材料が主成分ですので、有機系防水材に比べて安心なのです。

三、施工現場に応じた工法  
浸透性防水機能によりコンクリート自体も緻密にして防水機能を持たせるGA2工法と、強靱で弾性のある塗膜防水層に保護層またはモルタルを塗布し、下地のクラックにも追従できるGRG工法・GR工法の3つの工法があります。

四、スピード工法  
どんなに優れた防水材でも施工に時間や手間が掛かれば、なかなか採用にはいきなりませんが、発注側はいかに優れたものが短期間で施工できるかが最も大切なところだからです。

この様に様々なところで活躍しているビッグサン土木防水材を今後ともよろしくお願いたします。

もちろん飲み水の規格にも適合しているため、安心して使用されるものです。

かに迅速に信頼性の高い防水工事をおこなえるかを追求した製品コンセプトで開発されており、施工現場で高効率化と省力化を実現している防水材です。

上水槽も昨今では高度浄水システムが導入されているところがあります。高度浄水とはオゾン殺菌でカルキ臭などを処理するものですが、オゾン処理槽に有機溶剤系防水材では劣化が激しく使用できませんでしたが、UGA工法は耐オゾン性を有するポリマーセメント系塗膜防水材として、各地の高度上水場で使用されておりです。

近年の建造物の外壁はタイル仕上げが採用されている事が多く見受けられます。タイル自体は、耐候性、耐久性、防火性、防水性に優れているという特徴があり、外壁の仕上げ材として最も適しているともいえます。また、塗装に比べて重厚で高級感のある意匠性や、定期的な塗替え等が不要でメンテナンスコストが低く抑えられることも人気の一要因と言えるのではないのでしょうか。

ただ、タイル仕上げにも欠点があります。地震などによる建物の動きや、気候など温湿度の差による伸縮応力、タイル目地モルタルの経年劣化など様々な要因によって、タイル・目地・下地モルタルがひび割れたり浮きが発生する事が有ります。本来ならば、タイルによって保護されている構造物も、ひび割れ部やタイル目地から雨水等が侵入することで漏水の発生や、エフロレッセンスによる汚れ、コンクリート劣化の進行、タイル・モルタルの浮きや剥落を引き起こすことになりかねません。こうなると、適切な補修が必要となってきます。

外壁補修方法としては、浮き・ひびわれ部の樹脂注入、タイルの部分張り替えなどがありますが、タイルの色違いなどが出てしまうため元々の美観と異なってしまう、見た目も良くありません。また、タイル目地から

「スカイコートW」は、透明性と柔軟性、耐久性を兼ね備えた防水塗膜を形成するため、(1) 既存下地(タイル仕上げ、コンクリート打放し面等)の風合いを生かすことができる。(2) 下地追従性に優れた柔軟かつ高強度な防水塗膜が外壁からの雨水の侵入を防ぎ、長期にわたり建物を保護することができるといった効果が期待できます。実は、これだけならばすでに市場に似たような外壁用透明保護工法が存在しているのですが、これまでの同等工法と異なる点として、(A) 使用材料(プライマー、主材)はすべて1液、完全水系材料で構成されており、居住者・作業員・環境にやさしい。(B) シリコン変性水性ウレタン樹脂による高耐候性被膜により、トップコートが不要で作業工程が低減できる。

### 【スカイコートW使用材料一覧】

製品名	用途	NET	荷姿
スカイコートプライマー	プライマー	5kg	6L ポリ容器入り
スカイコートW防水材	防水材	10kg	15L ポリ容器内袋入り

### 【スカイコートW標準仕様】

工 程	塗布量(kg/m <sup>2</sup> )
1 プライマー	0.1~0.2kg
2 防水層1	0.2~0.3kg
3 防水層2	0.2~0.3kg

※ 塗布量は下地の状況により異なります。

スカイレジン<下地調整材>  
スカイレジンWE  
エポフィラー  
プライマーE  
EPC-T

水系エポキシポリマーセメントモルタルの新しい形です。溶剤型塗布材料の下地調整材に最適です!

BIG SUN  
<土木用防水材>  
ポリマーセメント系塗膜防水材

BS・ラピタルE-S  
<高強度修補用プレミックスモルタル>  
コンクリート欠損部の補修に最適なポリマーセメントモルタル

霧ヶ峰シリーズ  
節電できる壁面緑化を実現!



近日発売

## 透明外壁防水材「スカイコートW」

(C) 防藻・防かび対策がなされている。  
という特徴があります。また細かい説明は避けませんが、伸びや引張強さ等の塗膜物性も非常に優れたものとなっております。

透明外壁防水材「スカイコートW」、きつと皆様の要求にお応えできる製品であると考えるております。是非ご期待ください。